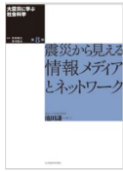


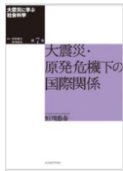
# 今週のKinoppy新着情報一学術書・教養書



## 大震災に学ぶ社会科学 第8巻 震災から見える情報メディアとネットワーク

池田謙一 税込 ¥3,402 (紙の書籍 ISBN:9784492223635 2015/07刊)  
東洋経済新報社

本書の目的は、2011年3月11日の東日本大震災を生き抜いた人々が、震災後の新しい世界に適応していくために、どのように情報メディアや周囲の人々から情報を得てきたかを、実証データに基づいて多角的な視点から描こうと試みるものである。新しい世界への適応とは、災害によって生じた状況を受けとめ、心理的に反応し、社会的に行動することで事態に対処していくことを指す。本書では適応がどこまで情報メディアの利用行動と利用可能性の産物であったかを明らかにする。全体の構成は、第1に東日本大震災時の情報環境であったマスメディアとインターネットがもたらした情報の様相を検討する、第2に情報行動調査の分析として、被災地・非被災地市民のコミュニケーション・心理・行動を被災後1年半の時点までにおいて精査する、第3に情報メディアの多重化と情報行動の適応性とを考察し、情報疎外についての知見を深める、最後に防災・減災のためのメディア接触のあり方を検討する、の4点から成り立っている。



## 大震災に学ぶ社会科学 第7巻 大震災・原発危機下の国際関係

恒川恵市 税込 ¥3,596 (紙の書籍 ISBN:9784492223628 2015/06刊)  
東洋経済新報社

本書の構成は、第1部(国際支援と安全保障)で危機対応のための外国との協力において生じた諸問題を分析し、第2部(危機時コミュニケーションと外国の反応)では危機時のコミュニケーションと外国の反応に焦点をあてる。第3部(原発の安全性向上と日本)は原子力発電所の安全性向上への日本の関与を分析している。3部を通しての注目点は、日本の国際的信頼性・評判(ソフトパワー)と安全保障体制である。



## 大震災に学ぶ社会科学 第4巻 震災と経済

齊藤誠 税込 ¥3,402 (紙の書籍 ISBN:9784492223598 2015/05刊)  
東洋経済新報社

本書に収められている8つの論文が実証的に明らかにしていることは、大震災直後に政策当局を中心に「認識されていたこと」と、「現実のありよう」との大きなギャップである。大震災直後に影響が甚大だと思われていたことが、実は軽微であり(たとえば、阪神淡路大震災の建物被害をはるかに凌駕すると考えられたが、実はそれと同程度であった)、逆に直後には影響が軽微だと思われていたことが、実は甚大であった(たとえば、便乗値上げによる価格調整が軽微であった背後で深刻な数量調整が生じていた)という震災直後における状況把握の深刻な失敗である。本書では、震災直後に国内外で積極的に評価されたさまざまなレベルの協調行動が、実はそうした実態を伴っていなかったことも国内にされている。地方自治体は、利害対立が協調行動にまさり、復興プロセスの障害となった。また、「絆」という言葉の広範な流通が象徴的に示しているように、人々の間で利他的な行動が大震災後に広まったように思われていたが、実は、利他的な意識が低下していた。本書では、そうした認識と実態のギャップを丁寧に分析することによって、ギャップをもたらした要因を明らかにしていく。震災直後に実態を誤って認識したことは、当然ながら、適切な復興政策の履行を妨げた。今般の大震災の経験を掘り下げて考察することは、将来の自然災害への適切な対応のあり方を検討する上で必要不可欠な作業であろう。



## データを正しく見るための数学的思考 数学の言葉で世界を見る

ジョーダン・エレンバーグ【著】松浦俊輔【訳】 税込 ¥3,672 (紙の書籍 ISBN:9784822285395 2015/07刊)  
日経BP社

間違わないデータ分析に必要とされる、統計の数学的知識を、数式を使わずに、グラフ図と日常的な例などで概説した読み物。例に挙げられている題材は、米国大統領選挙、肥満の定義、NBAのシュートランキング、失業率、くじの当選確率など。解説は、統計の処理に使われる数学の知識を、「なぜそういう概念が必要なのか」、「どのように使い、どういう結果を得るのか」、「その知識を持っていないと、どういう間違いを引き起こすか」というレベルに落とし込んで、丁寧に説明します。意思決定を狂わす、世の中にはびこるデータの間違った解釈を数学的に正します。



## 誰も戦争を教えられない

古市憲寿 税込 ¥756 (紙の書籍 ISBN:9784062816069 2015/07刊)  
講談社

広島、パールハーバー、南京、アウシュビッツ、香港、瀋陽、沖縄、シンガポール、朝鮮半島38度線、ローマ、関ヶ原、東京……。世界に大量に存在する戦争博物館と平和博物館。僕たちは本当に戦争のことを知らないのか？ それとも戦争のことが好きなのか？ 若き社会学者が「戦争」と「記憶」の関係を徹底的に歩いて考える！



## 上海時代(上) ジャーナリストの回想(中公文庫)

松本重治 税込 ¥1,209 (紙の書籍 ISBN:9784122061323 2015/06刊)  
中央公論新社

満州事変、第一次上海事変の余韻さめやらぬ昭和八年、聯合通信支局長に就任した著者はが、抗日テロ、西安事件、蘆溝橋事件、そして日中全面戦争へと至る六年間、上海を舞台に取材報道にあたりながら、内外に築いた深い人脈を活かし和平実現に尽力した歴史的証言。日本エッセイストクラブ賞受賞作。



## 上海時代(下) ジャーナリストの回想(中公文庫)

松本重治 税込 ¥1,209 (紙の書籍 ISBN:9784122061330 2015/06刊)  
中央公論新社

「日本人は、隣国人の気持をもっとよく理解して欲しい」(あとがきより)。著者がスクープした西安事件による内戦停止、そして蘆溝橋での日中軍事衝突。双方の和平工作の努力にも拘わらず戦火は拡大していく……。この歴史から読み取るべき教訓は何か。〈解説〉加藤陽子



**ディスコルシ——「ローマ史」論(ちくま学芸文庫)**

ニコロ・マキアヴェッリ【著】永井 税込 ¥1,674 (紙の書籍 ISBN:9784480093523 2011/03刊)  
 三明【訳】  
 筑摩書房

『君主論』をしのぐ、マキアヴェッリ渾身の大作。フランス、スペイン、イタリア、ドイツ、神聖ローマ帝国など、群雄が割拠し、戦いに明け暮れていたルネッサンス期。権謀術数が飛び交う中、官僚として活躍したマキアヴェッリは、祖国が生き残る方法を模索し続け、古代ローマ史にその答えを求めた。不利な状況での戦い方、敵対する勢力を効果的に潰す方法、同盟の有利な結び方、新兵器への対処方法、陰謀の防ぎ方と成功のさせ方、そして、最強の国家体制……。権力がぶつかり合う壮大な歴史ドラマの中で磨き上げられた、パワー・ポリティクス永遠の教科書。



**科学の危機(集英社新書)**

金森修 税込 ¥648 (紙の書籍 ISBN:9784087207828 2015/04刊)  
 集英社

かつて毒ガス兵器の開発者がノーベル賞を受賞した。その後も科学の軍事利用は止まるところを知らず、原子力、遺伝子ビジネスなど、研究はさらに未知の領域へと踏み込んでいく。本書は科学史と思想史を手がかりに、科学の古典的規範がいかに崩壊したかを明らかにする。さらに、専門家ではない人々が、科学の暴走に歯止めをかけるために必要な「感覚」について論じる。危機に瀕する科学に対し、どこに問題の本質があるのか核心を突く画期的論考。

【目次】まえがき/第一章 科学の自覚/第二章 科学の変質/第三章 ある科学者の肖像/第四章 科学批判の諸相/第五章 科学の文化的批判に向けて/あとがき



**憲法で読むアメリカ史(全) (ちくま学芸文庫)**

阿川尚之 税込 ¥1,296 (紙の書籍 ISBN:9784480095794 2013/11刊)  
 筑摩書房

建国から二百数十年、自由と民主主義の理念を体現し、唯一の超大国として世界に関与しつづけるアメリカ合衆国。その歴史をひもとくと、各時代の危機を常に「憲法問題」として乗り越えてきた、この国の特異性が見て取れる。憲法という視点を抜きに、アメリカの真の姿を理解するのは難しい。建国当初の連邦と州の権限争い、南北戦争と奴隷解放、二度の世界大戦、大恐慌とニューディール、冷戦と言論の自由、公民権運動……。アメリカは、最高裁の判決を通じて、こうした困難にどう対峙してきたのか。その歩みを、憲法を糸口にしてあざやかに物語る。第6回読売・吉野作造賞受賞作の完全版！



**神と仏の出逢う国(角川選書)**

鎌田 東二 税込 ¥1,296 (紙の書籍 ISBN:9784047034495 2009/09刊)  
 KADOKAWA / 角川学芸出版

山川草木・花鳥風月の森羅万象に祈りを捧げる日本独自の神仏観は、いかにして形成されたのか？日本文化の底流を成す神仏習合の歴史を見直し、不安に満ちた現代社会において日本の霊性が持つ可能性を探る。



**風土記 上 現代語訳付き(角川ソフィア文庫)**

中村 啓信【監修・訳注】 税込 ¥1,166 (紙の書籍 ISBN:9784044001193 2015/06刊)  
 KADOKAWA / 角川学芸出版

風土記は、8世紀、元明天皇の詔により諸国の産物、伝説、地名の由来などを撰進させた地誌。現存する資料を網羅し新たに全訳注。漢文体の本文も掲載する。上巻には、常陸国・出雲国、播磨国風土記を収録。

※本文中に「\*」が付されている箇所には注釈があります。その箇所を選択すると、該当する注釈が表示されます。



**風土記 下 現代語訳付き(角川ソフィア文庫)**

中村 啓信【監修・訳注】 税込 ¥1,166 (紙の書籍 ISBN:9784044001209 2015/06刊)  
 KADOKAWA / 角川学芸出版

報告書という性格から、編纂当時の生きた伝承・社会・風俗を知ることができる貴重な資料。下巻には、現存する5か国の中で、豊後国・肥前国と後世の諸文献から集められた各国の逸文をまとめて収録。

※本文中に「\*」が付されている箇所には注釈があります。その箇所を選択すると、該当する注釈が表示されます。



**民俗と民藝(講談社選書メチエ)**

前田英樹 税込 ¥1,566 (紙の書籍 ISBN:9784062585521 2013/04刊)  
 講談社

柳田國男の民俗学と柳宗悦の民藝運動——。異なる方法、言葉遣いで展開されたそれらを、成長させた土壌は同じひとつのものだ。それを本書で著者は、〈原理としての日本〉とよぶ。時期を同じくしながら、交わることの少なかった二人の仕事によりそい、二人の輪唱に誘う力作。

研究者・図書館・法人のお客様のためのオンラインストア

紀伊國屋書店  
**BookWeb Pro**  
<https://pro.kinokuniya.co.jp>



紀伊國屋書店電子書籍アプリ  
**Kinoppy**



お問合せ先: **BookWeb Pro課**  
 Mail: [bwpro@kinokuniya.co.jp](mailto:bwpro@kinokuniya.co.jp)  
 Tel: 03-6910-0527 Fax: 03-6420-1370